

2024年3月までに前立腺癌の治療を受けた患者さんへ 【過去の治療に関するカルテデータの臨床研究への使用許可のお願い】

メディポリス国際陽子線治療センターでは「前立腺癌患者における大殿筋の加齢変化とホルモン治療の影響」という臨床研究を行っております。この研究は、加齢やホルモン治療に起因する骨格筋や脂肪の変化を捉え、陽子線治療後の長期にわたる健康の維持に役立てることを目的としています。そのため、患者さんのカルテや画像のデータを使用させていただきます。

○ 研究期間

研究実施許可日 ～ 2026年3月31日まで

○ 研究実施機関および施設長

メディポリス国際陽子線治療センター センター長 荻野 尚

○ 研究代表者

メディポリス国際陽子線治療センター 第一診療部長 有村 健

○ 臨床研究対象者

下記期間中に陽子線治療を受けた前立腺癌の患者さんです。

2011年1月11日 ～ 2024年3月31日まで

○ 利用する情報

患者さんのカルテデータ（基本情報、検査結果等）、検査画像

○ 個人情報の取扱い

使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。臨床研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

データ管理責任者：メディポリス国際陽子線治療センター 有村 健

【問い合わせ先】

メディポリス国際陽子線治療センター

TEL：0993-23-5188(代) FAX：0993-24-3450(代)

この臨床研究は、今後の医療の発展に資するものですので、ご理解ご協力の程、何卒、よろしくお願いいたします。

